



# 2023年6月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2023年8月10日

上場会社名 西川計測株式会社

上場取引所 東

コード番号 7500 URL <https://www.nskw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 今泉 舞

TEL 03-3299-1331

定時株主総会開催予定日 2023年9月28日

配当支払開始予定日

2023年9月29日

有価証券報告書提出予定日 2023年9月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年6月期の業績(2022年7月1日～2023年6月30日)

### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期	31,923	8.4	2,241	10.1	2,357	11.8	1,549	33.5
2022年6月期	29,462	3.3	2,036	6.3	2,109	5.4	1,160	15.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年6月期	459.10		10.7	9.2	7.0
2022年6月期	344.46		8.8	8.9	6.9

(参考) 持分法投資損益 2023年6月期 百万円 2022年6月期 百万円

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期	27,069	15,180	56.1	4,495.73
2022年6月期	23,918	13,667	57.1	4,055.45

(参考) 自己資本 2023年6月期 15,180百万円 2022年6月期 13,667百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年6月期	2,295	796	478	9,889
2022年6月期	394	906	429	8,869

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年6月期		0.00		140.00	140.00	471	40.6	3.6
2023年6月期		0.00		160.00	160.00	540	34.9	3.7
2024年6月期(予想)		0.00		190.00	190.00		40.1	

## 3. 2024年6月期の業績予想(2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	0.2	2,300	2.6	2,360	0.1	1,600	3.3	473.82

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期	3,432,475 株	2022年6月期	3,432,475 株
期末自己株式数	2023年6月期	55,730 株	2022年6月期	62,304 株
期中平均株式数	2023年6月期	3,374,117 株	2022年6月期	3,367,916 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 貸借対照表 .....	6
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(持分法損益等) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	15
4. その他 .....	16
受注の状況 .....	16

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限が徐々に緩和されたことにより経済活動の正常化が進み、緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら、ウクライナ紛争の長期化、エネルギーや原材料価格の高騰、世界的なインフレ加速による景気減速の懸念等、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような経営環境におきまして当社は、2020-2022年度中期経営計画「IG2022」にてテーマとして掲げる4つの基本戦略「計測・制御・分析ソリューションにおけるNo. 1を目指す」「ターゲットの明確化とマーケティングの強化」「Only One Solutionの構築」「経営基盤の盤石化」を推進してまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、ライフライン関連のプロジェクト案件が順調に推移したことに加え、半導体不足に起因した納期遅延の影響が徐々に解消されたこと等により、売上高は319億23百万円(前期比8.4%増)となりました。

利益面につきましては、増収に伴う増加分に加え、工程管理の徹底による原価低減に努めた結果、営業利益は22億41百万円(前期比10.1%増)、経常利益は23億57百万円(前期比11.8%増)、当期純利益は15億49百万円(前期比33.5%増)となりました。

また、受注関連につきましては、計測器分野において前期の前倒し受注分の反動減があったものの、自動車関連企業において次世代モビリティ開発に向けた投資需要が拡大したことから産業機器・その他分野が伸長し、受注高は359億62百万円(前期比8.9%増)、受注残高は220億15百万円(前期比22.2%増)となりました。

業績の概況は以下のとおりです。

	2022年6月期	2023年6月期	差異	増減率(%)
売上高(百万円)	29,462	31,923	2,460	8.4
営業利益(百万円)	2,036	2,241	205	10.1
経常利益(百万円)	2,109	2,357	248	11.8
当期純利益(百万円)	1,160	1,549	388	33.5

品目別の概況は以下のとおりです。

(単位:百万円)

品目別売上高	2022年6月期	2023年6月期	差異	増減率(%)
制御・情報機器システム	16,009	16,613	604	3.8
計測器	3,518	3,820	302	8.6
理化学機器	7,845	9,039	1,193	15.2
産業機器・その他	2,089	2,449	360	17.3
計	29,462	31,923	2,460	8.4

## 《制御・情報機器システム》

当品目につきましては、電気・ガス・水道等のライフライン関連が引き続き堅調となり、売上高は166億13百万円(前期比3.8%増)となりました。

## 《計測器》

当品目につきましては、半導体不足に起因した納期遅延の影響が徐々に解消され、売上高は38億20百万円(前期比8.6%増)となりました。

## 《理化学機器》

当品目につきましては、半導体、化学、材料関連の研究開発投資が増加し、売上高は90億39百万円(前期比15.2%増)となりました。

## 《産業機器・その他》

当品目につきましては、自動車関連企業において次世代モビリティ開発に向けた投資需要が拡大し、売上高は24億49百万円(前期比17.3%増)となりました。

また、セグメントにつきましては、当社では計測制御機器、理化学機器等の各種電子応用機器の販売と、それに付随するエンジニアリング業務などを行っているものであり、単一であります。

## (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は、現金及び預金、投資有価証券等が増加したことなどにより、前事業年度末に比べ31億51百万円増加し、270億69百万円(前期比13.2%増)となりました。また、負債合計は、買掛金、契約負債が増加したことなどにより、前事業年度に比べ16億37百万円増加し、118億88百万円(前期比16.0%増)となりました。純資産は、利益剰余金の増加などにより、前事業年度末に比べ15億13百万円増加し、151億80百万円(前期比11.1%増)となりました。この結果、自己資本比率は、56.1%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益23億57百万円に加え、仕入債務の増加などがあった一方、法人税等の支払、売上債権の増加等により、22億95百万円(前年同期比19億1百万円の収入増)の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産や投資有価証券の取得などにより、7億9千6百万円(前年同期比1億9百万円の支出減)の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出などにより4億78百万円(前年同期比48百万円の支出増)の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当事業年度末残高は、前事業年度末に比べ10億20百万円増加し、98億89百万円となりました。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期
自己資本比率(%)	46.9	52.0	53.8	57.1	56.1
時価ベースの自己資本比率(%)	69.5	60.2	67.7	68.4	75.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	59,387.1	—	—	1,030,360.6	—

自己資本比率……………自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率……………株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率…有利子負債÷キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ…キャッシュ・フロー÷利払い

(注1) 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注2) キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

今後の事業環境の見通しにつきましては、資源・原材料・人件費等の原価高騰により厳しい経営環境が継続するものの、顧客のDXやデジタル関連に対する投資需要は底堅く推移するものと見込んでおり、積極的な営業活動を推進してまいります。

次期業績予想につきましては、現在の受注残高や営業状況を鑑み、売上高320億円、営業利益23億円、経常利益23億60百万円、当期純利益16億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要施策のひとつと位置付けており、当社の企業価値の向上を図りつつ、経済情勢、業界動向、今後の事業展開を総合的に判断し、年間の配当性向30%を目途に配当水準の確保に努めております。

また、一時的な要因で業績が悪化した場合においても、株主資本配当率を踏まえた安定的な配当の維持を図ります。

当期の期末配当金につきましては、本日(2023年8月10日)発表の「剰余金の配当(増配)に関するお知らせ」で公表したとおり、1株当たり160円とさせていただきます。

また、次期の配当につきましては、本日(2023年8月10日)発表の「配当方針の変更に関するお知らせ」で公表したとおり、目標とする配当性向を30%から40%に引き上げる方針としております。当該配当方針の変更により、2024年6月期の1株当たり配当は年間190円を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は子会社がないために連結財務諸表を作成しておらず、海外での活動についても重要性がないことから、日本基準を適用しております。

また、今後につきましては、他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当事業年度 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,869,168	9,889,944
受取手形	462,929	332,339
電子記録債権	1,523,668	1,576,764
売掛金	5,674,224	6,242,448
契約資産	719,736	606,500
商品	1,433,823	1,719,808
前渡金	278,832	403,111
前払費用	46,347	47,749
その他	1,696	3,793
貸倒引当金	△540	△540
流動資産合計	19,009,886	20,821,920
固定資産		
有形固定資産		
建物	550,016	602,255
減価償却累計額	△360,370	△377,671
建物(純額)	189,646	224,584
構築物	22,450	20,232
減価償却累計額	△22,450	△20,232
構築物(純額)	0	0
機械及び装置	30,433	30,433
減価償却累計額	△30,433	△30,433
機械及び装置(純額)	0	0
工具、器具及び備品	255,215	241,886
減価償却累計額	△218,221	△206,241
工具、器具及び備品(純額)	36,993	35,645
土地	6,172	6,172
リース資産	30,516	30,516
減価償却累計額	△9,594	△15,697
リース資産(純額)	20,921	14,818
有形固定資産合計	253,733	281,220
無形固定資産		
ソフトウェア	88,533	75,423
電話加入権	5,094	5,094
無形固定資産合計	93,628	80,518
投資その他の資産		
投資有価証券	3,225,660	4,586,444
役員に対する保険積立金	1,069,755	1,028,369
破産更生債権等	0	0
その他	265,349	270,712
投資その他の資産合計	4,560,765	5,885,525
固定資産合計	4,908,127	6,247,264
資産合計	23,918,013	27,069,185

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当事業年度 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,152,885	4,852,744
電子記録債務	2,725,213	2,890,926
リース債務	5,997	5,152
未払金	242,882	355,686
未払費用	186,940	201,671
未払法人税等	416,182	515,491
契約負債	1,958,323	2,327,029
預り金	265,772	278,054
工事損失引当金	82,265	—
その他	100,053	124,396
流動負債合計	10,136,516	11,551,152
固定負債		
リース債務	15,725	10,467
長期未払金	1,828	1,828
繰延税金負債	37,972	259,642
退職給付引当金	58,409	65,171
固定負債合計	113,935	337,109
負債合計	10,250,452	11,888,261
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	569,375	569,375
資本剰余金		
資本準備金	814,474	814,474
その他資本剰余金	13,936	30,810
資本剰余金合計	828,410	845,285
利益剰余金		
利益準備金	125,475	125,475
その他利益剰余金		
別途積立金	709,000	709,000
繰越利益剰余金	10,206,257	11,283,505
利益剰余金合計	11,040,732	12,117,980
自己株式	△145,880	△130,609
株主資本合計	12,292,637	13,402,031
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,374,923	1,778,892
評価・換算差額等合計	1,374,923	1,778,892
純資産合計	13,667,561	15,180,923
負債純資産合計	23,918,013	27,069,185

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
売上高	29,462,473	31,923,099
売上原価		
商品期首棚卸高	1,686,704	1,430,127
当期商品仕入高	22,800,754	25,313,731
合計	24,487,458	26,743,859
商品期末棚卸高	1,430,127	1,719,808
売上原価合計	23,057,331	25,024,051
売上総利益	6,405,142	6,899,048
販売費及び一般管理費		
受注前活動費	320,942	493,564
役員報酬	254,998	292,726
給料及び手当	2,227,796	2,199,490
退職給付費用	67,956	66,834
福利厚生費	350,138	428,861
賃借料	412,585	356,158
減価償却費	55,146	60,654
その他	679,023	758,964
販売費及び一般管理費合計	4,368,587	4,657,253
営業利益	2,036,555	2,241,795
営業外収益		
受取利息	197	312
受取配当金	66,989	98,898
その他	7,460	18,559
営業外収益合計	74,646	117,770
営業外費用		
売上割引	89	107
その他	1,772	1,948
営業外費用合計	1,862	2,055
経常利益	2,109,339	2,357,510
特別損失		
ソフトウェア除却損	412,606	—
投資有価証券評価損	—	445
特別損失合計	412,606	445
税引前当期純利益	1,696,733	2,357,064
法人税、住民税及び事業税	569,268	766,569
法人税等調整額	△32,652	41,423
法人税等合計	536,615	807,992
当期純利益	1,160,117	1,549,072

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	569,375	814,474	751	815,226	125,475	709,000	9,466,706	10,301,181
当期変動額								
剰余金の配当							△420,566	△420,566
当期純利益							1,160,117	1,160,117
自己株式の取得								
自己株式の処分			13,184	13,184				-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	13,184	13,184	-	-	739,551	739,551
当期末残高	569,375	814,474	13,936	828,410	125,475	709,000	10,206,257	11,040,732

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△159,081	11,526,700	1,138,628	1,138,628	12,665,329
当期変動額					
剰余金の配当		△420,566			△420,566
当期純利益		1,160,117			1,160,117
自己株式の取得					
自己株式の処分	13,200	26,385			26,385
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			236,295	236,295	236,295
当期変動額合計	13,200	765,936	236,295	236,295	1,002,232
当期末残高	△145,880	12,292,637	1,374,923	1,374,923	13,667,561

当事業年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	569,375	814,474	13,936	828,410	125,475	709,000	10,206,257	11,040,732
当期変動額								
剰余金の配当							△471,823	△471,823
当期純利益							1,549,072	1,549,072
自己株式の取得								
自己株式の処分			16,874	16,874				
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	—	—	16,874	16,874	—	—	1,077,248	1,077,248
当期末残高	569,375	814,474	30,810	845,285	125,475	709,000	11,283,505	12,117,980

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△145,880	12,292,637	1,374,923	1,374,923	13,667,561
当期変動額					
剰余金の配当		△471,823			△471,823
当期純利益		1,549,072			1,549,072
自己株式の取得	△231	△231			△231
自己株式の処分	15,502	32,376			32,376
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			403,968	403,968	403,968
当期変動額合計	15,271	1,109,393	403,968	403,968	1,513,362
当期末残高	△130,609	13,402,031	1,778,892	1,778,892	15,180,923

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,696,733	2,357,064
減価償却費	81,475	85,077
ソフトウェア除却損	412,606	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	19,222	6,762
貸倒引当金の増減額(△は減少)	37	—
受取利息及び受取配当金	△67,186	△99,211
投資有価証券売却損益(△は益)	—	2,788
工事損失引当金の増減額(△は減少)	82,265	△82,265
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△620,531	△377,494
棚卸資産の増減額(△は増加)	252,881	△285,984
仕入債務の増減額(△は減少)	△515,126	865,572
前渡金の増減額(△は増加)	△226,102	△124,279
契約負債の増減額(△は減少)	△264,576	368,706
未払金の増減額(△は減少)	△12,623	73,642
未払又は未収消費税等の増減額	△533	24,192
その他	△37,214	65,184
小計	801,328	2,879,755
利息及び配当金の受取額	67,186	99,211
法人税等の支払額	△473,887	△683,317
営業活動によるキャッシュ・フロー	394,628	2,295,650
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△33,032	△36,629
有形固定資産の売却による収入	—	7,174
無形固定資産の取得による支出	△124,964	△24,324
投資有価証券の取得による支出	△257,433	△777,761
投資有価証券の売却による収入	—	3,500
差入保証金の差入による支出	△738	△17,354
差入保証金の回収による収入	6,534	7,409
保険積立金の積立による支出	△496,473	△452,808
保険積立金の解約による収入	—	494,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△906,107	△796,599
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△8,797	△6,103
自己株式の取得による支出	—	△231
配当金の支払額	△420,817	△471,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△429,615	△478,274
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△941,094	1,020,776
現金及び現金同等物の期首残高	9,810,262	8,869,168
現金及び現金同等物の期末残高	8,869,168	9,889,944

(5) 財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(会計方針の変更)  
該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

なお、2022年9月13日付で適時開示しました「その他の関係会社の異動に関するお知らせ」のとおり、株式会社光通信が同社の子会社4社(光通信株式会社、株式会社UH Partners 2、株式会社UH Partners 3、及び株式会社エスアイエル)を通じて間接的に保有する当社株式の所有議決権比率の合計が20%以上となったことから、当社は同社のその他の関係会社となりました。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、計測制御機器、理化学機器等の各種電子応用機器の販売と、それに付随するエンジニアリング業務などを行っているものであり、セグメントは単一であるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前事業年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	制御・情報機器システム	計測器	理化学機器	産業機器・その他	合計
外部顧客への売上高	16,009,230	3,518,091	7,845,991	2,089,159	29,462,473

(注) 外部顧客への売上高の内訳は、一時点で認識する売上高が24,663,357千円、一定期間にわたり認識する売上高が4,562,705千円、その他の売上高が236,410千円となります。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	制御・情報機器システム	計測器	理化学機器	産業機器・その他	合計
外部顧客への売上高	16,613,809	3,820,273	9,039,312	2,449,703	31,923,099

(注) 外部顧客への売上高の内訳は、一時点で認識する売上高が26,742,300千円、一定期間にわたり認識する売上高が4,963,800千円、その他の売上高が216,998千円となります。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)		当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	
1株当たり純資産額	4,055円45銭	1株当たり純資産額	4,495円73銭
1株当たり当期純利益金額	344円46銭	1株当たり当期純利益金額	459円10銭

(注) 1. 潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額について記載しておりません。  
2. 算定上の基礎

## 1. 1株当たり純資産額

項目	前事業年度 (2022年6月30日)	当事業年度 (2023年6月30日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	13,667,561	15,180,923
普通株式に係る純資産額(千円)	13,667,561	15,180,923
普通株式の発行済株式数(千株)	3,432	3,432
普通株式の自己株式数(千株)	62	55
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	3,370	3,376

## 2. 1株当たり当期純利益金額

項目	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
当期純利益(千円)	1,160,117	1,549,072
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,160,117	1,549,072
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,367	3,374

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## 受注の状況

当事業年度における受注実績は、次のとおりであります。

品目別	受注高(百万円)	対前事業年度 増減率(%)	受注残高(百万円)	対前事業年度 増減率(%)
制御・情報機器システム	17,628	△2.2%	13,500	7.8%
計測器	3,587	△12.7%	895	△20.6%
理化学機器	9,094	3.1%	3,392	1.7%
産業機器・その他	5,652	174.7%	4,226	312.7%
計	35,962	8.9%	22,015	22.2%